

平成30年11月21日
愛 媛 大 学

「平成30年7月豪雨」への愛媛大学の対応について

1. 本学の取組体制

《愛媛大学危機対策本部の設置》

- ・設 置：7月9日（月）
- ・本 部 長：大橋裕一学長
- ・これまでの本部会議開催：計14回

2. 本学の被災状況

《人的被害》

○教職員

全教職員の無事を確認。
自宅の床上浸水：4名

○学生

全学生本人の無事を確認。
実家等の被害：88名（雨漏り自宅全壊など様々）

《物的被害》

- 農学部附属農場：法面崩落（復旧工事済 H30.11.16(金)完了）
- 附属高校：果樹園傾斜崩落（応急処置（ブルーシート・土嚢等）済み）
- 附属図書館農学部部分館床上浸水（国立大学法人総合損害保険申請手続き中）

3. 愛媛大学災害調査団の結成及び各調査チームの活動

(1) 災害調査団の結成

- ・設 置：7月9日（月）
- ・団 長：大橋裕一学長・事務局長：森脇 亮防災情報研究センター長
- ・団 員：本学教員58名（11月1日（木）現在）
- ・目 的：主に愛媛県内の災害を対象にした調査
- ・調査項目：気象状況、洪水被害・浸水被害、土砂災害等
- ・報 告：調査結果は定期的に公開
 - ①定例会見・・・3回実施（7/12,7/20,8/3）
 - ②速報会・・・2回実施（7/11,8/10）
 - ③報告会・・・3回実施（7/27,9/18,11/12）

(2) 各調査チームの活動

- ①東アジア古代鉄文化研究センター及び社会共創学部の教員が、7月19日（木）に、大洲市教育委員会、大洲市立博物館及び大洲市埋蔵文化センターと連携し、大洲城遺物整理事務所の被災状況を現地で調査。
- ②国際連携推進機構では、宇和島市・愛南町地域の在住外国人に今回の豪雨時の情報収集方法・対応方法等について、アンケート調査・聞き取り調査を実施し、現在も継続中。
- ③沿岸環境科学研究センターでは、災害資料の救出・保全を行う団体「愛媛資料ネット」を通じて、宇和島市吉田町立間公民館所蔵の旧立間村役場文書約100箱の保管場所として、本センターの附属施設である生物環境試料バンク（es-BANK）の冷凍室（-25℃）の一部を提供（8月6日（月）搬入）。
- ④法文学部日本史研究室が、歴史資料の被災状況調査と救出活動を県内外の博物館関係者などと協力して実施。es-BANKに保管してある古文書を毎週解凍して修復し、内容調査を継続中。

4. 被災市町への直接的支援

(1) 医療支援

- ①附属病院が、災害直後にDMAT隊を派遣し、各避難所のアセスメントや災害対策本部等の業務支援を実施。
 - ・活動期間：7月7日（土）～15日（日）
 - ・活動人数（延べ）：計42名（4チーム）
（医師14名、看護師13名、業務調整員15名）
 - ・派遣先：県立中央病院、大洲保健センター、愛媛県庁、八幡浜保健所
 - ・主な活動内容：各避難所のアセスメントの実施、DMAT調整本部業務支援
- ②愛媛県からの要請により、西予市立西予市民病院に救急外来の応援として、医療スタッフ（医師1名、看護師3名）を派遣。
- ③公益社団法人愛媛県看護協会からの要請により、災害支援看護師を各被災病院（宇和島市立吉田病院3名、西予市立野村病院2名、市立大洲病院4名）に医療スタッフを派遣。
- ④一般社団法人愛媛県社会福祉会からの要請により、ソーシャルワーク・アセスメントを基盤とした生活再建支援のため、西予市に社会福祉士3名を派遣（7月25日（水）～9月30日（日）のうち、数日）。
- ⑤愛媛県病院薬剤師会の要請により、大洲地域の避難所に薬剤師3名を派遣した。

⑥愛媛県の被災地こころのケア体制整備事業により、以下の派遣を行う予定である。

精神科医：平成30年9月18日～平成31年3月31日の期間
毎週月曜日 1名

精神保健福祉士：平成30年9月～平成31年3月の期間
派遣時期・回数未定 2名

5. 学生、教職員によるボランティア活動

《学生》968名（延べ）参加（7月9日（月）～11月20日（月））

《教職員》383名（延べ）参加（7月12日（木）～11月20日（月））

《活動内容》

- ①各学部及び被災市町と関係が強い教員・学生による活動（緊急時を中心とした活動）
- ②全学体制（総務部総務課）による教職員、学生による活動（中期的活動）

(1) 教育活動も含めたボランティア活動の展開

- ①社会共創学部学生が、7月14日（土）～16日（月）に西予市野村地域において、西予市地域づくり組織のメンバーと協働で現地調査、児童・生徒のケア等の活動を実施。
- ②法文学部学生、社会共創学部学生、法文学研究科学生が、7月19日（木）に大洲市で、豪雨災害で水没被災した文化財（大洲城遺物など）を救済するための技術指導を指導教員から学び、支援活動を実施。また、7月31日（火）に大洲市埋蔵文化財センターにて被災遺物の洗浄作業を実施。
- ③教育学部学生が、7月12日（木）、13日（金）、16日（月）、25日（水）、8月7日（火）に宇和島市吉田中学校、喜佐方小学校の児童生徒の学習支援、レクリエーションによるケア活動を実施。
- ④教育学部学生が、8月6日（月）、9日（木）、10日（金）に西予市野村小学校において学習支援活動を実施。
- ⑤教育学部学生が、8月12日（日）に、大洲市肱川町において被災した子供達を対象にレクリエーション（夜市）支援活動を実施。

(2) ボランティア活動への大学の支援

- ①被災市町でボランティア活動を行う学生、教職員に対して、愛媛大学から軍手、ゴム手袋、マスク、飲料水の支給
- ②貸し切りバスの手配及び参加希望者の募集

(3) ボランティア参加学生への措置

① 災害ボランティア参加ガイドンスの作成

ボランティア参加者の事前教育用に上記ガイドンスを作成し、利用した。

② 災害ボランティア参加による授業欠席の取り扱い

- ・ 正当な理由のある欠席と認めた上、欠席回数の上限についても特例的な取扱いを定め、ボランティアに参加しやすい環境を整備。
- ・ 実家等が被災した学生が、その復旧作業のため帰省する場合の授業欠席について、災害ボランティアに準じて弾力的な取扱いとすることを決定。

(4) 公益財団法人日本財団学生ボランティアセンター（Gakuvo）と覚書を締結

平成30年8月8日付で、7月豪雨に係る災害復旧ボランティア活動事業の支援に関する覚書を締結し、愛媛大学が実施する平成30年7月豪雨に係る災害復旧ボランティア（支援）活動で生じるバス借り上げ費用を Gakuvo から支援を受けることとなり、これまでに39台（総額2,796千円）を借り上げた。

(5) ボランティア活動への情報提供

① 愛媛県による松山⇄宇和島間のボランティアバスの運行について

② 愛媛県による「みかんボランティア」募集について

6. ボランティア・サポートセンターの設置

学生ボランティアの体制を構築するため、大学公認の学生・キャンパス・ボランティア（SCV）が、災害ボランティアの参加を呼びかけ、情報提供、参加者の取りまとめなどを行うボランティア・サポートセンターを7月25日（水）に設置。

【7月27日】緊急ミーティング「いま、私たちにできることを考える」開催

○内 容：現地での活動報告，ワークショップ

【10月31日】災害ボランティアの在り方について考える！学生ボランティア・サポートセンターボランティア活動報告会開催

○内 容：ボランティア活動報告，ボランティア参加者アンケート報告，グループワーク

7. 支援物資の提供

- ① 7月13日（金）大洲市に支援物資を提供。
（ウェットティッシュ，マスク，ゴム手袋，弾性ストッキング，飲料水等）
- ② 7月23日（月）市長が来学された西予市に支援物資を提供。
（弾性ストッキング（エコノミークラス症候群防止））

8. 被災学生への経済的支援

(1) 授業料免除

- ・平成30年度前期授業料特別免除（納付済の授業料を返還）
- ・平成30年度後期授業料免除
→全額免除11名，半額免除7名

(2) 奨学金制度

① 《給付奨学金》

- ・愛媛大学修学サポート奨学金
→申請無し
- ・浦上奨学会 西日本豪雨特別奨学金（月 50,000 円，一時金 500,000 円）
→2名推薦中

② 《貸与奨学金》

- ・日本学生支援機構奨学金緊急採用（第一種・無利子）
- ・日本学生支援機構奨学金応急採用（第二種・有利子）
→いずれも申請無し

③ 《支援金一時金》

- ・JASSO 支援金(100,000 円)
→2名採用

(3) 検定料の免除等

- ①被災した進学希望の方々の経済的負担を軽減し，進学機会の確保を図るために，平成30年度に実施する入学試験の検定料免除・返還の特例措置を実施。

→検定料免除 2名（平成30年10月1日現在）

9. 義援金の募集

- (1) 全学教職員，附属小学校児童会及び附属中学校生徒会（3,700,000 円）
→平成30年8月23日（木），大橋学長から中村時広県知事に贈呈。
- (2) 愛媛大学校友会（392,000 円）
→平成30年8月29日（水），校友会から日本赤十字愛媛県支部へ贈呈。

10. 広報活動

- (1) 本学ホームページ上への特設サイトの開設
本学ホームページに特設サイトを開設し，本学の取組，災害調査団の活動，ボランティア活動，被災した学生への支援（奨学金制度，授業料免除制度）などの情報を随時発信。

11. その他

- (1) 検証委員会への参画
鈴木幸一名誉教授，森脇亮防災情報研究センター長及び羽鳥剛史防災情報研究センター准教授が「野村ダム・鹿野川ダムの操作に関わる情報提供等に関する検証等の場（国土交通省四国地方整備局）」の委員（学識者）として参画。
＜第1回検証等の場＞
日 程：7月19日（木）
内 容：現地視察及び本出水の概要
野村ダム・鹿野川ダムの操作や情報提供の状況
＜第2回検証等の場＞
日 程：9月14日（金）
内 容：より有効な情報提供や住民への周知のあり方について
より効果的なダム操作について
＜第3回検証等の場＞
日 程：10月25日（木）
内 容：より有効な情報提供や住民への周知のあり方
より効果的なダム操作についての技術的考察

《危機対策本部会議開催状況》

第1回

日時：7月9日（月）10:00～10:32

- 1 愛媛大学災害調査団の設置について
 - 2 今回の大雨による影響等について
 - 3 DMAT 活動への参加について
 - 4 南予地域市町の状況の把握と本学への要請事項の確認について
 - 5 本学の対応についての愛媛県への報告について
 - 6 被災された皆様に対する学長メッセージ（ホームページ掲載）について
 - 7 復興支援のためのボランティアについて
- — — — —

第2回

日時：7月9日（月）13:00～13:30

- 1 南予地域市町の状況について
 - 2 南予地域市町への本学の対応について
- — — — —

第3回

日時：7月11日（水）12:40～13:35

- 1 本学の豪雨災害への対応について
 - 2 学生の被害状況等について
 - 3 大洲市からの支援要請とそれへの本学の対応について
- — — — —

第4回

日時：7月13日（金）15:00～16:35

- 1 学長及び理事等による被災地訪問について
- 2 被災状況及びボランティア派遣への対応について
- 3 学内施設等被害状況について
- 4 ボランティア参加状況について
- 5 愛媛県災害対策本部会議資料に基づく被災状況の共有について

第5回

日時：7月18日（水）9：00～10：30

- 1 愛媛大学災害調査団活動報告
- 2 平成30年7月豪雨対応状況報告会（仮）の開催について
- 3 学生関係被災状況について
- 4 学生の授業及び試験の取扱いについて
- 5 ボランティア活動報告
- 6 被災各市町の状況について
- 7 今後のボランティア活動について
- 8 職員による被災地支援について
- 9 メディア掲載状況及びホームページ掲載について

第6回

日時：7月18日（水）14：30～15：22

- 1 今後のボランティア活動について
- 2 自治体からの支援要請について

第7回

日時：7月25日（水）13：10～13：42

- 1 文部科学省への報告について
- 2 ボランティア活動等報告
- 3 今後のボランティア活動について
- 4 学生ボランティアサポートセンター（案）の設置について
- 5 日本財団の助成申請について
- 6 危機対策本部開催状況のホームページへの掲載について
- 7 第1回愛媛大学災害調査団報告会（7月27日（金））の開催について

第8回

日時：8月1日（水）12：55～13：25

- 1 ボランティア活動報告等
- 2 学生ボランティア・サポートセンター活動報告
- 3 ボランティア活動（8月以降の教職員・学生混成チーム）について
- 4 愛媛県・子供の居場所づくり支援チーム（仮称）について
- 5 日本財団の助成について
- 6 吉田町摘果ボランティアについて

第9回

日時：8月8日（水）13：00～13：15

- 1 ボランティア活動報告等
- 2 被災地への学習支援・レクリエーション支援活動の対応について
- 3 子供の居場所づくりに係る文科省視察の状況報告
- 4 みかんボランティア（吉田町摘果ボランティア）の募集について

第10回

日時：8月22日（水）13：00～13：30

- 1 宇和島市長・副市長訪問報告及び宇和島市からの要望について
- 2 ボランティア活動報告等
- 3 ボランティア支援の継続について
- 4 義援金について

第11回

日時：8月29日（水）13：00～13：17

- 1 西予市からの協力依頼に対する対応について
- 2 ボランティア活動報告等

第12回

日時：9月26日（水）13：15～13：27

- 1 ボランティア活動報告等
- 2 各地のボランティア受入状況及び今後のボランティアバスの運行について
- 3 愛媛大学防災リーダークラブ報告書について

第13回

日時：10月24日（水）13：00～13：08

- 1 ボランティア活動報告等
- 2 みかんボランティア実施報告及び10月以降の実施について

第14回

日時：11月21日（水）13：10～13：17

- 1 危機対策本部について